

季節をいろどる

おふくろの味100選

秋

水底の
石にも影や薄紅葉

十五夜のお供え

- ①萩、すすき、枝つきの栗、おみなえしを一升瓶に
さして飾る。
- ②からいも、里芋、栗をふかして一升瓶に山盛りす
る。
- ③ぼた餅、大根葉のよごし
- ④里芋のでんがく
- ⑤柿なます。

※旧暦の8月15日に、全てのお供えを^み箕の上に飾って
月の見える所に置き、豊作を感謝する。
子供たちは相撲をとったり、綱引きなどで親子共に
楽しい十五夜の夜を過ごす。

秋の彼岸（9月23日）

戦前は秋季皇霊祭といていたが、現在は秋分の
日となり、一般の家庭では彼岸といって先祖をうや
まい死者をしのぶ日で、おはぎ等を供え、墓参する
習わしがある。

豊祭（ほぜ）11月23日

以前は新嘗祭といていたが、現在は勤労感謝の
日といい、当地ではこの日を豊祭（ほぜ）といって、
勤労を尊び生産を祝い、新米を以て甘酒を作り、神
前に捧げ、又近親の家を訪問し、共に祝杯をあげた
りするこの地方の楽しい行事である。

